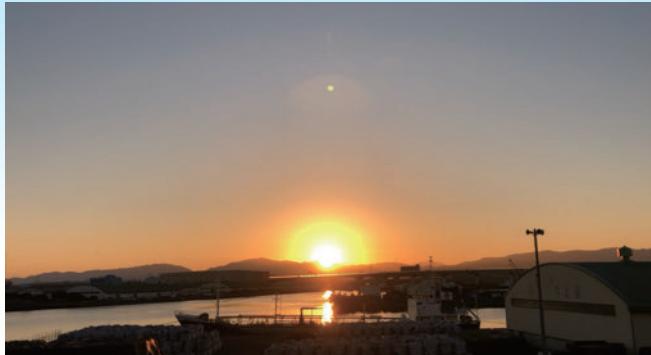


まちの話題

Izumiotsu Town Topics



市民レポーター MIDORI

多くの人が賑わった元旦の大津大橋

1月1日、元日の恒例行事「泉大津大橋から初日の出を見る集い」に多くの人が参加しました。大橋まで約30分のウォーキング中、空が白んできて、日の出に間に合うか皆やきもきしていました。橋の上では、カメラを構え今か今かと待ちわびている中、山の上から少しづつ、ものすごい光を放ちながら、太陽が顔を出しました。歓声をあげたり、カメラに収めたり、初日の出に新年の抱負を誓った人もいたかもしれませんね？



市民レポーター 道井

曾禰神社でお茶会 伝統文化を通じた地域交流

12月15日、曾禰神社にてお茶会が開催されました。小津中学校茶道部の部員がお点前を披露し、茶華道連合会の皆さんのがサポートしていました。隣の史跡公園に遊びにきた子どもたちや、地域の高齢者など様々な人が集まり、お茶を通じて交流しました。

泉大津で起こった
さまざまなできごとやイベントを、
写真とともににお届けします。



市民レポーター 羽田野



新庁舎で初の消防出初式 市民の防火・防災意識の啓発を図る

1月13日、消防出初式が新消防本部において、執り行われました。大勢の市民が集まる中、厳格な式典と幼年消防クラブの元気なおづみん体操などいろいろな催しが行われました。また、子どもたちは、普段乗れない消防車に乗ったり、記念写真を撮ったりと大興奮。

最後に行われた消防団による一斉放水では、勢いよく放された放水の水しぶきに大きな歓声があがりました。

子どもイベントを開催しました クリスマスはもりだくさん！

12月22日、あすとホールで二田・松之浜まちぐるみミュージアム関連企画の「いづみおおつスゴろくさんぽ」を開催しました。泉大津にちなんだクイズと運動をとりいれた大すごろく大会もあり、ワークショップに参加した子どもたちは、体全体でイベントを楽しんでいました。また、23日には市立図書館で、和歌山大学や南大阪地域の大学が実施するコンソーシアム事業として、親子向けワークショップを開催。約200人の親子が泉大津の地域産業である毛布のはぎれを使ったクリスマスグッズづくりを楽しみました。



泉大津ふれあい大会を開催 すべての人が快適に生活できるように

12月8日、テクスピア大阪で泉大津ふれあいキャンペーン実行委員会主催による泉大津ふれあい大会が開催されました。式典では、障がいのある人もない人も共に生きる社会の実現に向けて、心温かいメッセージが寄せられました。また、ふれあいフェスティバルでは、障がいのある人によるダンスや合唱が披露され、大いに盛り上がりいました。